

巻頭インタビュー

宮城県の 国際交流員です



アンドレ ペRez さん
アメリカ合衆国出身
宮城県国際交流員(CIR)

今回の倶楽部MIA巻頭インタビューは、2013年8月から宮城県の国際交流員(CIR)に着任されたアンドレさんです。

—アンドレさんのご出身はアメリカのどちらですか。

ニューヨークのブロンクス区の出身です。

—ブロンクスはどんなところですか？

ニューヨークの最北端に位置しています。メジャーリーグ、ニューヨーク・ヤンキースの本拠地ヤンキース・スタジアムがありますし、ヒップホップやブレイクダンスが誕生した土地としても知られています。住民としてはプエルトリコやドミニカからの移民やアフリカ系が多い地域で、ラテン色が強いと言ってもいいかもしれません。因みに、私の母もプエルトリコ系の3世で、父はキューバ移民です。

—子どものころはどんなお子さんだったのでしょうか？

ぜんそく持ちであり外で遊べなかったということもあったせいか、内気で本を読むのが好きでした。日本について書かれた本を読んでとても興味を持ち、それが日本とのファーストコンタクトだったような気がします。

—日本語はどのようにして学ばれましたか？

大学では政治学と経済学を専攻しましたが、日本語は週2回の授業とそれとは別に週1、2回日本語学科の助手を相手に勉強を重ねていました。

—日本に初めていらしたのはいつですか？

大学を卒業してからです。大学の勉強だけでは日本語を充分学ぶことができませんでしたので、もっと本格的に勉強したくて国際基督教大学に1年間留学しました。

—初めての日本の暮らしはどうでしたか？

がっかりしました。というのは日本人の友だちが全然できなかったからです。来る前からそんなに簡単ではないと思っていましたが、これほど難しいとは思っていませんでした。でも、外国人として外国に住むということがどういうことなのか、いまは少しずつ分かってきたような気がします。



当協会の外国人講師派遣プログラムで小学生と一緒にポップコーンを作りました。

—留学のあとはどうされたのですか？

日本語をもっと勉強したくて日本で仕事を探し、働きながら日本語の勉強をつけました。幼稚園、小学校、英会話学校の講師などいろいろなところで働きました。また、日本語の勉強の一環で、前から興味があったお笑いの作家養成学校にも1年通いました。

—なかなかユニークな経歴ですね。

奈良の幼稚園で働いていたときでしたが、僕が何か間違ったことをいうと幼稚園児が「なんでやねん!」ってちゃんとつっこむんです。さすが関西と思いましたね。

—食べ物には苦労していませんか？

納豆以外はほぼ何でも食べます。日本風のカレーとかサバの味噌煮とか牛丼とか、そういう庶民的なものがわりと好きです。それにしても、日本の方は必ず食べ物について質問されますよね？僕はあまり食べ物に執着がないので、そこで手に入る食べ物で充分なんです。

—国際交流員としてこれからどんな仕事をしたいと思っていますか？

震災があった場所ですので、被災された方の力になれるような何かをしたいと思っています。それと、国際理解講座もやってみたいです。私のルーツであるニューヨークのプエルトリココミュニティを紹介するような講座、面白そうだと思いますか？そもそもプエルトリコは国だと思っている方もいるようですが、あそこもアメリカなんです。といっても、スペイン語圏ですので、文化的にはかなり独特です。ニューヨークで行われる最大のパレードはプエルトリココミュニティによるものです。そういった知られざるアメリカを宮城のみなさんに紹介できたらうれしいです。

このコーナーでは、県内の国際活動団体の2013年12月～2014年1月の活動予定をご紹介します。

MIAイベントカレンダー

2013	12	S	M	T	W	T	F	S	2014	1	S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6	7		1					1	2	3	4
	8	9	10	11	12	13	14		5	6	7	8	9	10	11		
	15	16	17	18	19	20	21		12	13	14	15	16	17	18		
	22	23	24	25	26	27	28		19	20	21	22	23	24	25		
	29	30	31						26	27	28	29	30	31			

※●はイベント開催予定日です。詳しい内容については以下でご確認ください。

アイコンの見方 人:主催 日付:会場 時計:時間 紙飛行機:申し込み 円:参加費 電話:電話 FAX:FAX 封筒:Eメール HP:ホームページ

12月 DECEMBER

12月 毎週日曜日
瑞巖寺ボランティアガイド
 松島善意通訳者の会
 瑞巖寺
 10:00～15:00
 当日受付にて
 無料
 http://www.geocities.jp/matsushimagw/

12月 毎週日曜日
円通院ボランティアガイド
 松島善意通訳者の会
 円通院
 10:00～15:00
 当日受付にて
 無料
 http://www.geocities.jp/matsushimagw/

1日
「人・水・命～アフガンの人々と共に18年～」
藤田千代子報告会
 藤田千代子報告会実行委員会(旧ペシャワール会をみやぎから応援する会)
 大河原駅前コミュニティセンター「オーガ」イベントホール
 13:00～15:00
 無料(定員110名)
 080-6055-2366
 022-256-9055

6日
仙台YMCA国際青年クリスマス
 仙台YMCA
 仙台市民会館展示室
 18:00～20:30
 チケットをご購入ください。(留学生は、ホームページからお申し込みください。)
 留学生無料/高校生以上の学生500円/一般1000円/中学生以下無料
 022-222-7533
 022-222-4651
 info@sendai-ymca.org
 http://sites.sendai-ymca.org/xmas/

東北日本カナダ協会クリスマスパーティー
2013～東北復興支援チャリティ～
 東北日本カナダ協会
 ホテルメトロポリタン仙台4階「千代」
 18:00～20:00(17:30開場)
 電話・FAX
 会員(本人・家族)・カナダ人5,000円
 非会員7,000円/高校生以下2,000円
 022-799-6061
 022-799-8390
 http://www.tohoku-canada.org/

7日
国際協力人材セミナーin東北
 JICA国際協力人材センター
 PARTNER事務局
 仙台市情報・産業プラザ ネットU
 9:30～16:50
 事前申し込み制(HP参照)
 無料
 jicahrp@jica.go.jp
 http://partner.jica.go.jp/resource/1381396088000/semi/jinzai/20131207_tohoku.html

7～8日
H25年度教師海外研修 国内第2次事前研修
 JICA東北
 仙台第一生命タワービル11階C会議室
 (予定)1日目13:00～17:00、
 2日目9:00～14:00
 要(電話、FAXまたはメールにて)
 無料
 022-223-4772
 022-227-3090
 Shimizu-Chie@jica.go.jp
 http://www.jica.go.jp/tohoku/index.html

15日
平成25年度 登米市国際まつり&クリスマスパーティー
 登米市国際交流協会
 登米市 迫公民館
 11:00～14:00
 無料(但し、一品持ち寄りのポットラック形式で行います。)
 0220-52-4-2144
 0220-52-4-2144
 (受付時間 月・水・金の9:00から16:00)
 tifa-kokusai@coda.ocn.ne.jp
 http://www.tome-kokusai.com

18日
申請取次行政書士による外国人のための入管手続無料相談会
 宮城県行政書士会
 仙台市青葉区役所 4階市民相談会会場
 13:00～16:00
 電話受付または予約なしでもOK
 無料
 022-261-6768
 022-261-0610

19～20日
カンボジアフェア in SELVA
 サンタピアップみやぎボランティア会
 泉中央駅前「SELVA」
 2階センターコート特設会場
 10:00～16:00
 不要
 無料

0225-79-3003
 info@santapi.com
 http://www.santapi.com

22日
クリスマス交流会
 国際サークル友好21
 石巻市中央公民館2階大ホール
 10:00～13:00
 電話(12月18日まで)
 無料(各国のお国自慢の弁当、料理を持参)
 0225-23-2863
 0225-23-2865

1月 JANUARY

15日
申請取次行政書士による外国人のための入管手続無料相談会
 宮城県行政書士会
 仙台市青葉区役所 4階市民相談会会場
 ※12月18日に同じ

16日
日本の中のアフリカ ～在日アフリカ人の生活世界～
 アフリカ・セミナーの会
 仙台国際センター研修室
 10:00～12:00
 不要
 700円
 022-362-7907

22日
MIA日本語サポータービギナー研修会
 公益財団法人宮城県国際化協会
 宮城県仙台合同庁舎7階
 (仙台市青葉区堤通雨宮町4-17)
 13:00～16:00
 電話・FAX・メール
 無料(定員20名)
 022-275-3796
 022-272-5063
 mail@mia-miyagi.jp
 http://mia-miyagi.jp/

26日
あそびさございん!七ヶ浜deお正月
 七ヶ浜国際交流協会
 七ヶ浜国際村
 12:30～14:30
 不要
 無料(一部有料の店有り)
 022-357-5931
 022-357-5932
 kokusai@shichigahama.com



このコーナーでは、MIA宮城県国際化協会の最近の動きをお知らせいたします。
いずれの件も、お問い合わせは ☎022-275-3796 E-mail mail@mia-miyagi.jp まで。お気軽にどうぞ。

MIA日本語サポータービギナー研修会

日本語を学習したい外国人にマンツーマンで日本語を教えるボランティア活動について基礎から学ぶ研修会です。日本語サポート活動を初めてみたい方、登録はしてみたいけれど実際どうしていいかわからないというビギナーの方々にお勧めです。

- 日時 平成26年(2014年)1月22日(水)13:00~16:00
- 場所 宮城県国際化協会交流ラウンジ
- 内容 地域の国際化と日本語ボランティア活動について、外国語としての日本語、やさしい日本語について、日本語学習教材の紹介など

- 講師 鈴木英子氏(MIA日本語講座スーパーバイザー)
- 定員 30名(先着順)
- 申込 MIAまで電話またはEmailにて。

※参加はMIA日本語サポーター登録者に限ります。未登録の方は事前にMIA日本語サポーターへの登録をお願いします。

平成26年度MIA日本語講座講師募集のお知らせ

本協会が主催するMIA日本語講座では、平成26年(2014年)4月からの授業を担当する講師の募集を行います。

募集講師: MIA日本語講座初級1または初級2クラス(昼・夜)を担当する方、若干名

応募資格: 日本語教育能力検定に合格している方または420時間の日本語教師養成講座を修了している方でクラス形式の教授経験のある方

委嘱期間: 平成26年(2014年)4月1日から平成27年(2015年)3月31日まで

(委嘱期間は1年ですが、更新する場合があります)

選考方法: ①申込時に指定の課題についての教案を作成し、提出

②提出の教案を基に模擬授業

申込締切: 平成26年(2014年)1月15日(水) 必着

お問合せ: 委嘱条件や教案の課題等詳細についてはMIAまで



JICA宮城デスクからのお知らせ

※JICA=独立行政法人国際協力機構(開発途上国に対する総合的な二国間援助機関で、技術協力・有償資金協力・無償資金協力を行っています。)

TEL.022-275-5540 E-mail jicadpd-desk-miyagiken@jica.go.jp JICA東北ホームページ <http://www.jica.go.jp/tohoku/>

平成25年度教師海外研修の国内研修が始まりました!!

JICAでは毎年、小学校・中学校・高等学校等の先生方を対象に、開発途上国における国際協力や教育の現場を視察し、その経験・素材等を活かした開発教育実践のための研修を実施しています。

本年度JICA東北支部の教師海外研修では、昨年同様インドネシアとスリランカが派遣国となり、青森、秋田、岩手、宮城、山形各県から、計19名(インドネシア9名、スリランカ10名)が派遣されます。

去る10月26日(土)、27日(日)に第一次国内研修が行われ、



途上国の先生と教育について情報共有しているコマ

派遣される先生方は主に…

①JICA事業、②国際理解教育/開発教育、③派遣国の文化や生活、④授業づくりのヒント⑤途上国の教育…などについて理解を深めました。

第二次国内研修も開催予定であり、第一次研修同様、開発教育ワークショップが行われる時間帯などは一部一般公開となります。

今後は下記の日程で国内研修・海外研修・報告会と行っていきます!開発教育や国際協力にご興味ある方は、ぜひJICA東北支部のイベント情報を随時チェックしてください!

●教師海外研修今後の予定

第二次国内研修 12月7日(土)、8日(日)

海外研修 インドネシア 12月21日(土)~12月30日(月)

スリランカ 12月21日(土)~12月30日(月)

帰国報告会 日程・場所未定

実践報告会 平成26年6月予定

【JICA東北教師海外研修事業問合せ先】

JICA東北 市民参加協力課 教師海外研修担当 清水千絵

Tel 022-223-4772



このコーナーでは、MIA宮城県国際化協会の最近の動きをお知らせいたします。
 いずれの件も、お問い合わせは ☎022-275-3796 E-mail mail@mia-miyagi.jp まで。お気軽にどうぞ。

宮城・山形定住外国人エンパワメントカレッジ

今年度、当協会では山形県国際交流協会との共同主催にて《宮城・山形定住外国人エンパワメントカレッジ》(自治体国際化協会助成事業)を実施し、去る11月9日に終了しました。この事業は、宮城・山形両県ともに中国、韓国、フィリピン等の結婚移住者が県内各所に散在しているという共通の地域特性を鑑み、「東北型多文化共生」の実現に向けて、在住外国人の共助ネットワークにおけるリーダーの養成と、そのリーダー同士が県境を越えた連携を持つことで来たる大災害に対する共助力の向上を目指したものです。受講生は総勢60名を超え、講座は毎回たいへん活気に満ちておりましたし、回を重ねるにつれて宮城、山形の参加者間の交流が生まれ、一体感が醸成されていきました。

講座の内容は以下の通りです。

- 7月13日 基礎講座1
新在留管理制度と住民基本台帳制度について
(申請取次行政書士)
- 8月 3日 基礎講座2
社会保障について(特定社会保険労務士)
- 9月 6日 特別講座 母語継承について(大学教授)
- 9月21日 基礎講座3
メンタルヘルスについて(臨床心理士)
- 10月12日 特別講座4
葬祭事情について(葬祭会館職員)
- 11月 9日 特別講座5
防災について(防災教育関連NPO法人)

※()内は講師。



実際に葬祭会館に伺い、「講義」を受けました



修了証書授与後の集合写真

ライブラリー

ライブラリーのコーナーで紹介されている図書は全て貸し出しまたは当協会図書資料室で閲覧可能です。

『まるごと 日本のことばと文化』入門(A1)

編著:独立行政法人国際交流基金 発行:三修社

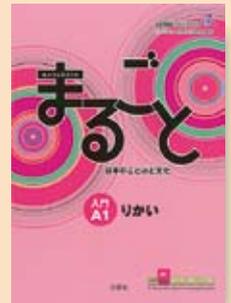
本書は、国際交流基金が「日本語で何がどれだけできるか」という、日本語の熟達度の基準を定めた「JF日本語教育スタンダード」に準拠したものです。

日本語をすぐに使ってコミュニケーション力をつけることを目標とした「かつどう」と、日本語の仕組みを体系的に学ぶ「りかい」の2冊から成っていて、どちらも同じピックで書かれています。両方を組み合わせて使うことも、別々に使うこともできます。

全編フルカラーというカラフルな作りで、豊富な写真やイラストは学習者の興味・関心を高めてくれるでしょうし、新しい単語の意味や場面設定も理解しやすいのではないのでしょうか。

また、音声データや語彙リストなどの関連リソースがウェブサイトに掲載されているほか、自習の助けとなるサイト「まるごと+(プラス)」も用意されているなど、支援者、学習者双方のことを考えたさまざまな配慮がされています。スマホを上手に使用すれば、これまでとちょっと違った形でプライベートレッスンをすることも可能でしょう。

今回出版されたのは、「JF日本語教育スタンダード」で示す6段階の最初のレベルを学ぶためのもので、今後、さらに上のレベルのものが作成される予定です。



賛助会員募集

MIA(公財)宮城県国際化協会は、県民参加の幅広い国際交流を進め、人と人との輪を広げていくために、皆様の御理解と御協力を求めています。



- 賛助会員の資格
本協会の趣旨に賛同し、運営活動に協力していただける個人や団体(国際活動団体、企業、機関)など
- 賛助会員の区分と年会費
個人会員/1口 3,000円
団体会員/1口 10,000円
- 賛助会員の特典
◎協会機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部MIA」の定期送付(年6回)
◎「MIA多言語かわら版」(日・英・中・韓・葡)の定期送付(年6回)
- ◎当協会主催のイベントや各種講座の案内及び参加費の減免
- ◎個人会員については協会と提携する旅行会社が指定する国内外の旅行代金の一部割引(株)JTB東北仙台支店 宮交観光サービス(株)
- 入会方法
◎本協会あて御連絡ください。
所定の申し込み用紙と振り込み用紙を送付いたします。



倶楽部 MIA vol.70

編集・発行
公益財団法人 宮城県国際化協会
〒981-0914
仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号
宮城県仙台合同庁舎7階
TEL 022(275)3796
FAX 022(272)5063

E-mail mail@mia-miyagi.jp URL http://mia-miyagi.jp/

